

令和6年度 第3回 浜松市立鹿玉中学校運営協議会 議事録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和6年11月11日(月) 13時30分から15時30分まで
- 2 場 所 浜松市立鹿玉中学校 第二会議室
- 3 出席委員 澤木達治、渡邊剛一、阿部永、西尾孝治、仲山旬子、高林毅、鈴木斉、
入野元張(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 黒飛三千子
- 5 オブザーバー 椀 通安(鹿玉協働センター)
- 6 学 校 杉浦有美子(校長)、米山哲哉(教頭)、下田由実(教務)
太田賢(1年学年主任)、村瀬美恵子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 井島健蔵(教育総務課)
- 8 傍 聴 者 な し
- 9 会議録作成者 CSディレクター 村瀬美恵子
- 10 議長の選出 議長の選出について、澤木会長が受ける旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - ① 学校施設について(校長)
 - ② 来年度の学校経営方針について(校長)
- 12 会議記録

司会から委員総数9人のうち8人の出席があり過半数に達している為会議が成立している旨の報告があった。始めに、全委員で施設点検をした。(体育館LED・北校舎の冷暖房未設置・壁の外れ・グラウンドの沼形状、他)

澤木会長からは、一人一人いい声かけデーの実施のお礼を含めた挨拶があった。

杉浦校長からは、この会の内容を来年度に向けての学校運営に参考にしていきたいとの挨拶があった。

続いて、第2回学校運営協議会の会議内容の確認を行い、全員異議なくこれを承認した。

次に、1年生代表生徒によるマイテーマ学習の発表を行った。

本校キャリア教育のメインテーマである「君たちはどう生きるのか」を3年間かけて追究していくが、その1年目「自分を知る」について、総合学習や職業講話などから学んだことを発表した。

委員の方から次のご意見があった。

- ・子供たちがしっかりしている。大谷選手の紹介があった。(澤木会長)
- ・発表に感心している。自分の考えは変化してもいいので、目標に向かって挑戦してほしい。(渡邊副会長)
- ・自分のなりたいことを考えて、質問を一つ持って職場体験に参加してほしい。(仲山委員)

続いて、校長から2学期の学校の様子と、いじめ・不登校の実態等の説明があった。

熟議では、『学校施設について』と『来年度の学校経営方針について』について、2つのグループに分かれての話し合いの場を設け、意見交換を行った。

(1) 学校施設について

大切なのは「子供の安全」とし、階段や坂が多い・校区が広域(山間部)・避難場所(学校・公民館)には避難物品の保管・グラウンドには山からの流水の不安等の意見が上がった。

(2) 来年度の学校経営方針について

校長から、本校の子供の良さと課題を説明。そのなかで、この地域の子供が将来「どのように育ってほしいか」、「どのような大人になってほしいか」についての意見を委員にうかがった。

A グループ（渡邊副会長・西尾委員・阿部委員・仲山委員・米山教頭・太田教諭）

キーワードとして「地元」、「地域」という声が上がった。

- ・放課後の使い方（部活動・熱中して取り組めるもの）を地域で何とかしたい。
- ・地元とのつながりと人間関係の広がりを願い「自主防災組織」で、地元に住る中学生が中心に動く形にしてもよいのではないか。
- ・「学園祭」を開き、地域住民に来校して見てもらい、学校からボランティアなどをお願いをする。
- ・地元との連携を通して、課題を解決する力を身に付ける。（課題を見付ける力が乏しい・子供が困っていない）
- ・「麓玉に戻って来たい」と思えるような人になってほしい。
- ・「自分は将来、何になりたいか」「やりたいことを見つける力」という訓練を続けてほしい。

B グループ（澤木会長・鈴木委員・高林委員・入戸野学校支援コーディネーター・椀オブザーバー 杉浦校長・下田教諭）

キーワードとして「生の体験」「AIの活用」という声が上がった。

- ・学校では安心した生活の中で学び、そして、地域では、いろいろな人と出会い、豊かな体験と学びを重ねていき、社会に出て行ってほしい。
- ・SNSなどからの情報を取捨選択できる正しい判断力をもつと同時に、生の体験を多くできる機会を増やしてほしい。人とのかかわりとAIの学びが「生きる力」を育てていくと思う。
- ・なりたい自分を見付けていけるように、職業見学から職場体験に、興味のあるものに、多面的に広い視野をもって、望んでほしい。
- ・協働センターに人材の相談をすることも可能である。

各グループで話し合った内容を発表し合い、お互いの共通理解につなげた。次年度の教育課程に生かしていけるよう確認した。

〇市教委の井島指導主事より、子供の発表が熟議に生かされていた。キーワードが多く出ていた。基本方針が熟議されて、地域・学校はどうあったらよいかの土台が熟議されて、次回に反映されることを期待するとの感想をいただいた。

13 今後の予定と連絡

① 2年生職場体験学習について

入戸野コーディネーターより、今年度の予定と、準備について説明があった。

② 1年生防災オリンピックについて

西尾委員より、11月21日行う1年生防災オリンピックの説明があった。今回は、減災教育普及協会の講師を招いて「安心ではなく安全」をテーマに、子供と地域住民に向けた講話を予定している。

③ 学校運営協議会自己評価について

教頭から、自己評価についての説明があった。

司会から、次回会議は、令和7年2月7日（金）13時30分から開催する旨の報告があった。